

テーマ／絵本から広がる世界

思い出の絵本、大切な一冊を探してみませんか？



「だるま・ま・さ・ん・が」。1歳の子どもたちに絵本を読み始めると、まるで自分がだるまになっただけのように体を揺らし始めます。「どてっ」「ぶーした」と言いながら、だるまと同じ格好をしたり笑い出したり。子どもたちの表情や動きを見るのも、読み聞かせの楽しみです。子どもたちは読み手の言葉を聞きながら、絵をしっかり見えています。そして主人公の「だるま」になりきって物語の世界を楽しんでいるようです。

デジタル化が進み、最近の子どもたちは流れる画像を目で追い楽しむ機会が増えました。動画の良さはもちろんありますが、絵本だからこそその温かさを子どもたちは感じ取ります。絵は言葉で表現できない部分を語りかけてくれます。また、言葉を声で受け取ると、そのイメージがさらに広がります。絵本に親しむことで、もっ

と知りたいという好奇心が育ち、心を豊かにします。

一冊の絵本をのそき込みながらゆったりと過ごすひとときが、かけがえのない幸せな時間となるはず。親子で、夫婦で、祖父母と、誰かに…。気になった絵本を手に取り、読み聞かせをしてみませんか。思い出の絵本、大切な一冊と出合えることでしょ。

アドバイザー・保育士/福島希三子

『だるまさんが』
作/かがいひろし
ブロンズ新社

他にもだるまさんシリーズ「だるまさんのと」があります。

雨の日に
おすすめの絵本

『はっばのおうち』
読み終わる頃にはほっこり、にっこり

作/征矢清 絵/林明子
福音館書店

雨の中、木の葉のお家で雨やどりをしてると小さな虫たちが…。ページの隅々までしっかりと見たくなる絵本です。

『しずくのぼうけん』

作/マリア・テルリコフスカ
絵/ポフダン・ブテンコ
福音館書店

しずくが冒険に出かけます。絵本を通して水の不思議、自然への理解が深まります。もっと知りたい!! 好奇心が高まる一冊です。



会員
募集中

ファミサポ
ホームページは
こちらから!

当事業は、熊本市の子育て支援事業です。子育ての手助けが必要な方、地域で子育てのサポートができる方は、事務局まで気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。



発行元:ファミリー・サポート・センター<熊本>

アフターコロナになり、子どもたちの元気な姿が多く見られるようになりました。子どもの笑顔や笑い声は社会を明るく照らし、希望や活力を与えてくれます。

当センターは、これからも子どもの笑顔を真ん中に、会員の皆さまが安心・安全に活動できるようサポートしてまいります。

活動状況

令和5年3月末日現在							令和4年度(令和4年4月～令和5年3月末)				
会員数	中央区	東区	西区	南区	北区	計	活動件数	送迎	保育	受診代行	計
依頼会員	714	571	275	364	431	2355	一般	2042	1954	—	3996
	705	549	258	345	418	2275	病児	—	—	—	0
	643	511	260	325	383	2122					
協力会員	231	209	78	101	137	756	合計 3996				
	230	205	76	98	135	744					
	100	69	33	36	43	281					
両方会員	16	15	5	8	17	61					
	9	12	5	7	13	46					
	6	9	4	5	7	31					
会員数 合計						3172					

主な活動

1. 保育所・幼稚園の終了後の送迎… 743件
2. 子どもの習い事の場合の送迎… 511件
3. 保育所・幼稚園の終了後の預かり… 415件
4. 保育所・幼稚園の登園前の送迎… 326件
5. 依頼会員宅での預かり… 317件

病児の協力医院ご紹介

- 事務局から当事業へ協力をお願いしている医院です。病児の活動やかかりつけ医が休診のときなどに相談・受診することがあります。
- 三井小児科医院 …… ☎096-369-4848
熊本市東区尾ノ上4-11-248
 - いしばし小児科 …… ☎096-211-1115
熊本市北区津浦町19-2
 - 瀬口医院 ささ小児科 …… ☎096-357-9475
熊本市南区白藤2-2-38 1F

編集・発行

ファミリー・サポート・センター<熊本>

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10 2F
☎096-345-3011/096-345-3039
FAX:096-345-3012
(病児対応:096-273-6808 月～土曜 7時～19時)

【開所日時】月～土曜 9時～17時
※日曜・祝日、年末年始(12/29～1/3)は休み
※ホームページにお知らせや最新情報を随時アップします!!
アドレス: <https://www.famisapo-kumamoto.info>

病児の活動を再開しました!

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、当センターでは5月15日から約3年ぶりに病児の活動を再開。注意点や再確認してほしいことをQ&Aでご紹介します。

- Q1 病児の受付時間は?
A. 病児の依頼は、まず事務局へお電話を! 受付は、月～土曜の7時～19時(日曜、祝日は不可)です。病児対応 ☎096-273-6808
- Q2 長い間活動していないのですが…
A. 顔合わせ、または最後の活動から2年が経過した場合は活動できません。依頼したい方は、再顔合わせが必要ですので事務局までご連絡ください。
- Q3 翌日の活動予約はできますか?
A. 前日に受診し、病名が分かった上で事務局から協力会員に打診し、可能であれば予約できます。ただし、当日キャンセルはキャンセル料が発生するのでご注意ください。
- Q4 コロナの場合、どのような対応になりますか?
A. 当センターもインフルエンザと同等の扱いになります。感染力が強い急性期、病態などによっては活動できません。同封の変更後の会則を必ずご一読ください。

新たなサブ・リーダーを迎え
2023年度がスタートしました

今年度より南区と北区に新しいサブ・リーダーを迎えました。月一回の定例会議や交流会など、ファミサポの運営に関わってもらっています。協力会員の皆さまの相談役でもあります。どうぞよろしくお願います。

サブ・リーダー紹介

- 〈中央区〉
・岩本 二美さん
・古澤 喜美子さん
- 〈東区〉
・谷口 まつみさん
・福永 千鶴子さん
- 〈南区〉
・星子 佐知子さん NEW
- 〈西区〉
・西山 幸代さん
- 〈北区〉
・星子 立子さん
・和田 政子さん NEW



お世話になります!

長きに渡りお世話になりました



昨年度をもって南区の福嶋和子さんがサブ・リーダーを退任されました。21年間ご尽力いただきありがとうございます。現在も協力会員として活動していただいています。引き続きよろしくお願いいたします。

Message 福嶋さんと長年活動している依頼会員の奥村芳枝さんに話を聞きました。

家族のような大切な存在

顔合わせ当時、育児と仕事で気持ちに余裕がなかった私を福嶋さんは全てにおいて受け入れてくださいました。私たち親子への言葉かけや接し方、活動時の食事や遊びの内容もその全部が本当の家族のように温かく感じます。ご主人も孫のようにかわいがってくださるので、家族みんなご夫婦のことが大好きです。福嶋さん、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

皆さまのご参加お待ちしております!

お問い合わせ・お申し込み ☎096-345-3011

今年度の交流会・研修会・講習会のご案内です。会員同士の交流を図りながら皆で楽しい時間を過ごしませんか?

7/14 協力会員交流会 10時~12時 予約受付中!

活動の悩みを一人で抱えていませんか?
毎年「参加してよかった」との声が多い交流会。協力会員同士お茶を飲みながら活動に関する悩みや疑問をゆつくりお話しいただけます。アドバイザー(保育士)による絵本の読み聞かせもあります。
対象/協力会員・両方会員 場所/2階学習室 ※要予約

11/18 全体交流会 開場9時40分~(10時~12時) 土曜

楽しみながら体力アップ! サークット遊び

会員同士の交流とファミサポの周知を兼ねた年に1度の親子イベント。今回は、親子で効果的に体を動かす「サーキット遊び」を企画中です。幼児期に身に付けたい36の基本動作から数種類をピックアップし、周回して繰り返すことで体を鍛えるサーキット遊び。緒方保美さんの子どものやる気を引き出す「声かけ」にも注目です。楽しみながら体力づくりをしましょう!



※写真はイメージです。

講師/キッズ総合スポーツ支援団体 Fun&Fit 緒方 保美さん(ドナルド先生)
内容/第1部:ファミサポ紹介・絵本読み聞かせ 第2部:親子でサーキット遊び
対象/全会員、熊本市在住の未就学児と保護者
定員/先着40組 ※要予約
場所/2階多目的ホール 費用/無料

受付開始は
10月5日(木)から

10/17 地区交流会 10時~13時 火曜

“玉ねぎ麩”を使ったヘルシー料理

ヘルシーでおいしい、万能な発酵調味料“玉ねぎ麩”。薬膳・食育アドバイザーからその作り方や活用レシピを教わり、皆で作って試食します。メニューは豆腐チキンナゲット、ポタージュスープ、サラダの予定。玉ねぎ麩のお土産付きです。

対象/全会員 定員/先着28人 ※要予約
託児/5人(3カ月~未就学児) ※要予約
場所/2階食のアトリエ 費用/800円
持参品/エプロン、三角巾、マスク、おにぎり程度の主食



山口良子さん
薬膳・食育アドバイザー。「くまにちすばいす」でレシピを提供する他「子育て情報紙くまにちキャロット」の公式Instagramで夕飯レシピを更新中。3児の母。



第2回 9月 第3回 12月 (年度内4回開催) 協力会員講習会

- 依頼会員の皆さま、隙間時間に活動しませんか?**
お子さまの入学などで子育てが一段落した皆さま、協力会員講習会に参加しませんか? 講習は全26時間、受けられるときに受講可能。活動は隙間時間の1~2時間でも大丈夫です。協力会員の皆さまの再受講もお待ちしております。
- 「安全・事故(小児救急実習)」年に1度の再受講を!**
熊本市では安心、安全な活動のために年に1度、厚生労働省は5年に1度の再受講を推奨しています。受講日が不明の方は事務局までお問い合わせください。

活動やルールなどに関する大切なお知らせとお願い

依頼会員の皆さま

- 活動の連絡は事前に、依頼会員から!**
講習会でご説明している通り、**活動の届け出は依頼会員から**お願いします。事前にご連絡がない場合は、市が加入している保険が適用外となりますのでご注意ください。**閉所時は留守番電話(24時間)**をお願いします。※受付方法については、皆さまからのご意見をもとに検討しています
- 顔合わせについて**
◆顔合わせを申し込んだ後、**支援の必要がなくなった場合は速やかに事務局に取り下げの連絡**をお願いします。
◆協力会員をご紹介するために、電話が繋がらない場合は何度もご連絡することがあります。着信がありましたら折り返していただくとスムーズにおつなぎできます。

協力会員・両方会員の皆さま

- 26時間講習について**
協力会員講習会は厚生労働省が定めた講習内容、時間などに準じて実施しています。学び直しなどで繰り返し受講も可能です。
- 報告書について**
◆期日厳守でお願いしているのは内容確認後、パソコン入力、報告書を作成し、**毎月10日に市へ提出**するためです。月末までに清算、サインなどを終えていただき、**翌月5日に着よう持参**、または郵送をお願いします。
◆サイン及び押印の両方が必要です。

全会員の皆さま

- 電話番号を変更していませんか?**
ご連絡が取れない方が多くいらっしゃいます。入会時など、以前登録した電話番号から新たな番号に変わった場合は事務局までご連絡をお願いします。
- アフターコロナの活動について**
引き続き、体調管理には留意していただきますようお願いします。

ヒヤリハット事例

安心・安全な活動のために
お役立てください

- 1 子どもがベッドの上で転がって遊んでいた時、落ちそうになった。
- 2 窓の開閉は注意していたが、網戸を触って指を挟みそうになった。
- 3 きょうだいの遊びがエスカレートし、物を投げるなどして危なかった。
- 4 子どもを抱っこして散歩していたら、つまずいてしまった。
- 5 自宅駐車場に車を停めようとしたとき、子どもがギアを触ろうとした。
- 6 子どもが駐車場でドアを急に開けたため、隣の車に当たりそうになった。
- 7 チャイルドシートに乗せてきちんとベルトを締めただのに、すり抜けようとしてヒヤヒヤした。
- 8 子どもが急に走り出し、自分の体力が追いつかず焦った。

このようなことが起きないように、皆さんならどのような対策を事前に取りますか? 「大丈夫だろう」ではなく「・・・かもしれない」のリスクを未然に回避する意識付けをお願いします!

コチネラちゃん Report vol.03

児童館等での預かりについて教えて~

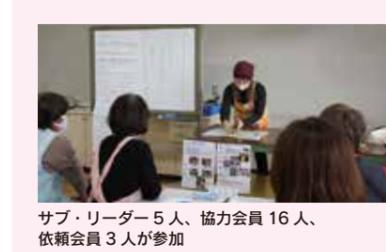
ファミサポでは令和2年から、熊本市の児童館(児童室)や子育て支援拠点等での短時間の預かりが可能になりました。利用するには各所で事前登録が必要です。手順をご紹介します。

- 1 依頼会員が利用希望の児童館等で事前登録を行う。その際にファミサポの協力会員が保護者としてお子さまに付き添う旨を伝えておく。
- 2 活動日までに登録した児童館等に利用日時、ファミサポの協力会員の氏名を伝える。
- 3 活動当日は児童館等で待ち合わせ、または協力会員宅から歩いて行ける範囲にある児童館等の場合は協力会員がお子さまと一緒にいく。
- 4 活動終了後は、児童館でお子さまを引き取る。または、協力会員がお子さまと一緒に自宅に帰る。

◎児童館等での活動を希望する方は事務局までご連絡ください。

利用できる児童館や子育て支援拠点等は
こちらから!

子育てほっとステーション



Report 2022 年度地区交流会

思い思いの個性的な器が完成しました!

会員間の交流を目的に年に1度開催。昨年度は2月17日(金)に陶芸家の田口和代さん(『KAZU窯』)を迎え、陶芸体験を行いました。一から丁寧に教わり、試行錯誤しながらオリジナルの皿やマグカップが完成! 「久しぶりに粘土を触りました」「完成が楽しみ」などの感想が聞かれました。その後の茶話会も和気あいあいとした雰囲気でお話弾んでいました。
乾燥から焼き上がるまで約2カ月。待ちに待った自分の器を手にとった瞬間の皆さまの笑顔がとても印象的でした。田口先生、お世話になりました。



手作りならではの味わいのあるフォルム

道具を使って丁寧に型取り